

平成28年度育志賞研究発表会 プログラム

日時：平成28年8月24日（水）13：30～

場所：明治大学 グローバルフロント
（〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台 1-1）

進行：受賞者幹事様

- ◆13：00～13：30 受付
- ◆13：30～13：35 説明
- ◆13：35～13：40 理事挨拶
- ◆13：40～15：10 口頭発表
- ◆15：10～15：20 休憩
- ◆15：20～16：20 ポスター発表第1組
- ◆16：20～16：30 休憩
- ◆16：30～17：30 ポスター発表第2組

〇〇頭発表（13：40～15：10）

場所：明治大学 グローバルフロント 1階グローバルホール

発表：第5回受賞者 1人10分（入替含む） ※質疑応答なし

| 時間 | 氏名 | 領域 | テーマ |
|-----------------|--------|----|---|
| 13時40分 ～ 13時50分 | 上田 泰史 | 人社 | パリ国立音楽院ピアノ科における教育の変遷（1841～1889）——学期末試験に見るレパートリー形成の特徴とその背景—— |
| 13時50分 ～ 14時00分 | 尾畑 佑樹 | 生物 | 腸内細菌—神経系—免疫系クロストーク機構の解明 |
| 14時00分 ～ 14時10分 | 久保 雄広 | 人社 | 自然保護地域における利用と保全の両立：人間心理と行動に着目したアプローチ |
| 14時10分 ～ 14時20分 | 熊谷 将吾 | 理工 | 難リサイクル性高分子廃棄物の化学原燃料化実現を目指して |
| 14時20分 ～ 14時30分 | 佐藤 峰南 | 理工 | 遠洋性堆積物中のオスミウム同位体記録から復元した地球外起源物質の付加 |
| 14時30分 ～ 14時40分 | 鈴木 和歌奈 | 人社 | 人間と他の生命種の関係の再考に向けて：再生医療の実験室の民族誌から |
| 14時40分 ～ 14時50分 | 巽 昌子 | 人社 | 日本中世の相続における文書の再検討 |
| 14時50分 ～ 15時00分 | 田中 草大 | 人社 | 変体漢文を中心とする日本語文体史の研究 |
| 15時00分 ～ 15時10分 | 中畑 雅樹 | 理工 | 弱い結合が高分子材料を強くする |

○ポスター発表第1組（15：20～16：20）

場所：明治大学 グローバルフロント1階 多目的室

発表：第5回受賞者および他回受賞者のうち希望者

| パ 祉 | 氏 名 | 受賞回 | テーマ |
|-----|-------|-----|---|
| 1 | 吉江 路子 | 第1回 | 緊張・あがりがかみを生み出す脳内メカニズム |
| 3 | 高岸 治人 | 第1回 | 外見的魅力は前頭前野の体積を予測する |
| 5 | 堀江 真行 | 第1回 | ニヤマニニウイルスの実態解明に向けた基礎研究 |
| 7 | 山崎 大 | 第2回 | 衛星レーザー高度計を活用した全球・高精度の地表面標高マップの開発 |
| 9 | 佐藤 由也 | 第3回 | De novo meta-RNA-seq：混沌とした微生物コミュニティから微生物の挙動や微生物同士の関係性をあぶり出す |
| 11 | 熊添 基文 | 第4回 | 緑茶ポリフェノールの抗がん作用阻害機構解明とその応用 |
| 13 | 山崎 聖司 | 第4回 | 耐性菌の薬剤排出ポンプに着目した新規治療薬の開発 |
| 15 | 上田 泰史 | 第5回 | パリ国立音楽院ピアノ科における教育の変遷（1841～1889） ——学期末試験に見るレパートリー形成の特徴とその背景—— |
| 17 | 久保 雄広 | 第5回 | 自然保護地域における利用と保全の両立：人間心理と行動に着目したアプローチ |
| 19 | 佐藤 峰南 | 第5回 | 遠洋性堆積物中のオスミウム同位体記録から復元した地球外起源物質の付加 |
| 21 | 新井 崇之 | 第6回 | 中国歴代王朝による磁器生産の管理方法について |
| 23 | 竹川 宜宏 | 第6回 | 細菌べん毛モーター回転力産生タンパク質の構造解明に向けた解析 |
| 25 | 武藤 慶 | 第6回 | 不活性結合切断化学に基づく新規分子連結反応の開発 |

○ポスター発表第2組（16：30～17：30）

場所：明治大学 グローバルフロント1階 多目的室

発表：第5回受賞者および他回受賞者のうち希望者

| パネ | 氏名 | 受賞回 | テーマ |
|----|--------|-----|--|
| 2 | 竹村 浩昌 | 第1回 | 拡散強調MRIを用いたヒト視覚情報処理機構の研究 |
| 4 | 伊藤 英人 | 第2回 | helix-to-tube 法による新たな有機ナノチューブ合成法の開発 |
| 6 | 山本 浩二 | 第2回 | ヘテロアレーン類の遷移金属中心に対する配位挙動 |
| 8 | 片山 耕大 | 第3回 | Overcoming barriers to cone pigments structure determination |
| 10 | 大上 雅史 | 第4回 | 低分子化合物-タンパク質ネットワークのリンクマイニング |
| 12 | 河野 七瀬 | 第4回 | 光誘起キャリアによるテラヘルツ光の相対論的ドップラー反射 |
| 14 | 尾畑 佑樹 | 第5回 | 腸内細菌-神経系-免疫系クロストーク機構の解明 |
| 16 | 熊谷 将吾 | 第5回 | 難リサイクル性高分子廃棄物の化学原燃料化実現を目指して |
| 18 | 鈴木 和歌奈 | 第5回 | 人間と他の生命種の関係の再考に向けて：再生医療の実験室の民族誌から |
| 20 | 巽 昌子 | 第5回 | 日本中世の相続における文書の再検討 |
| 22 | 中畑 雅樹 | 第5回 | 弱い結合が高分子材料を強くする |
| 24 | 上崎 麻衣子 | 第6回 | 頭頂-後部島皮質間を連絡する白質繊維 |
| 26 | 平山 竜士 | 第6回 | 複数の2次元情報を記録・表示するポリウムディスプレイ |
| 27 | 山本 詠士 | 第6回 | 分子動力学シミュレーションによるプレクストリン相同ドメインと細胞膜の相互作用の解明 |